

金城学院大学 シラバス

開講年度(Year)	2021年度	開講科目コード(Course code)	37220009
授業科目名(Course name)	ピアノ奏法（４）		
担当者(Instructors)	廣澤 純子		
開設学部学科(Department)	文学部 音楽芸術学科	科目分類番号(Course classification number)	262
開講クラス(Class)	音２ピ	開講形態 (Course format)	実技
科目区分(Course classification)	専門教育科目 専門教育科目	単位数(Credits)	2
開講期・曜日・時限(Semester / Day of the week / Period)	後期 木曜 3 限	担当形態 (Instructor format)	単独
実験実習費 (円) (Experiment/training fee (yen))	5,000	履修者数上限 (名) (Maximum number of students)	
他学部他学科生履修不可(No other undergraduate departments students can study)			

■授業の概要(Course outline)
一人45分の個人指導で行う。ピアノ奏法（３）で学んだピアノ演奏の基礎的なテクニックを基に各々の学生のレベルにあったエチュード（ツェルニー50番、モシュコフスキー、ショパンエチュード等）を用い習得させる。また、バッハ、スカルラッティ、クーラン、ラモーなどバロック期の作曲家の作品や、モーツァルト、ハイドン、ベートーヴェン、シューベルトなど古典派の時代の作曲家の作品を中心に、その時代にふさわしいさらに奥深い表現方法を学ぶ。

■到達目標(Course goals)
ピアノ奏法（３）で学んだテクニックと表現力を更に追究し身につけている。

■履修上の留意点(Important points)

■学位授与方針 (Diploma policy)
1. 知識・理解 音楽芸術に関する専門的知識と演奏技能を身につけるとともに、豊かな人間性を支える教養と深い専門的知識を身につけている。○
2. 汎用的技能 音楽芸術の実技と理論を通じて身につけた感性と思考力を用いて、物事を的確に分析し考察することができる。○

■授業計画(Lesson plan)
1. オリエンテーション・各々のレベルにあった楽曲を選曲する
2. エチュード 1 前期で習得していないツェルニーもしくはモシュコフスキーの練習曲の運指・練習法について
3. エチュード 2 ツェルニーもしくはモシュコフスキーの仕上げ
4. エチュード 3 ショパンのエチュード（数曲） テクニック・ペダルについて
5. エチュード 4 ショパンのエチュードつづき 音楽的な表現の探究と仕上げ
6. バロック期のピアノ曲 1 バッハ（数曲）を弾く 対位法の表現を学ぶ
7. バロック期のピアノ曲 2 バッハの仕上げ バロック音楽の様式を学ぶ
8. バロック期のピアノ曲 3 クーラン・ラモーを学ぶ 装飾音を学ぶ
9. バロック期のピアノ曲 4 クーラン・ラモーの仕上げ フランス音楽の様式を学ぶ
10. 古典派のソナタ 1 ベートーヴェン・シューベルト（試験曲）を学ぶ（アナリーゼ）

11. 古典派のソナタ 2	ベートーヴェン・シューベルト（試験曲）の時代の様式を知る
12. 古典派のソナタ 3	試験曲のテクニック（ペダリング・運指）等を学ぶ
13. 古典派のソナタ 4	試験曲の表現（拍子感・アゴーギク）を深める
14.	試験曲の仕上げ
15.	実技試験と講評

■授業時間外学修（予習・復習）の内容・時間(Preparation/review details and time)
作品の成立した背景をあらゆる角度から研究させる。

■課題／課題に対するフィードバックの方法(Assignments/feedback)
授業で指導を受けたことを次の授業までにマスターしておくこと。

■テキスト・参考書(Textbooks/references)
各々のレベルにあった楽譜を用いる。

■評価方法(Evaluation method)
実試験 50%
平常点 50%

■授業時間外の学生からの質問への対応(Responding to questions from students outside class hours)
Kメールにて回答